

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

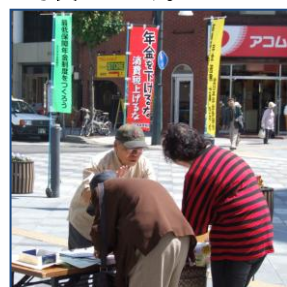
ほっかいどうの社会保障

2012年6月16日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

消費税増税はやめろ！ 社会保障改悪やめよ！

民自公が談合 緊迫する情勢 15日 道内40か所以上で行動！

6月15日（金）、民主党が、自民・公明党と密室で談合し、消費税増税と社会保障改悪法案の修正協議を進める緊迫する情勢の中、2カ月に一度の年金支給日に合わせて、道内40カ所以上で、宣伝署名行動が行われました（左下写真は旭川）。



民自公の修正協議では、民主党の看板だった「後期高齢者医療制度廃止や最低保障年金」（内容は問題だらけですが）などの政策も投げ捨て、自民党の社会保障改悪案を丸呑みし、消費税増税を行おうとしています。

一方、国民の消費税増税反対の世論と運動を反映し、与野党問わず「増税反対」を表明する国会議員が増えています。また、値上げされる介護保険料の通知書が届きはじめ、8月に支給される年金からは天引きされます。制度改善が求められています。

札幌中心街では、60名で宣伝行動

札幌中心街では、後期高齢者に怒る道民の会、消費税廃止各界連絡会などと共同して宣伝署名行動を行いました。年金者組合や北海道勤医協など、60名以上が参加しました。年金者組合の代表をはじめ、福祉保育労の代表が「修正されても公的保育の改悪される」、消費税廃止各界連絡会の代表は「消費税増税は絶対に許されない」「消費税ではない財源がある」と訴えました。



勤医協在宅も昼行動 200筆以上の署名集まる

勤医協在宅では、15日昼、「一体改革反対、社会保障を拡充させよう」と、毎週行っている札幌中心街で宣伝署名行動を行いました。介護分野では、4月からの介護報酬改悪の影響で、利用料の値上げ、制度の利用制限など深刻事態が広がっています。

20名以上が参加し、200筆以上の署名が集まりました。

18日、国会議員事務所へ要請行動 消費税増税やめろ！介護制度の改善を！

介護に笑顔を！道連絡会は、4月以降の介護保険の改悪による影響調査をまとめました。18日、道社保協と共同で、調査結果を持ち、道内選出の国会議員事務所へ制度の改善と、消費税増税法案に反対するように要請します。

20日（水）には 介護110番を行います。 0120-42-5588

6月21日（木）は夕宣伝 23日の国民大集会の成功を

国会の会期は21日までです。民自公は21日に衆議院で消費税増税法案などを採択し、国会を延長して成立を狙っています。18日には修正法案についての民主党内の了承の手続きが行われる予定ですが、民主党内にも、消費税増税に反対する議員や態度を決めていない議員もいます。また、法案採択となれば、反対する議員も生まれます。国会の解散含みの情勢となっています。

6月21日（木） 宣伝・署名行動 (17時30分～ 三越前)

6・23いのちを守る国民大集会 (6月23日・土 東京「明治公園」)